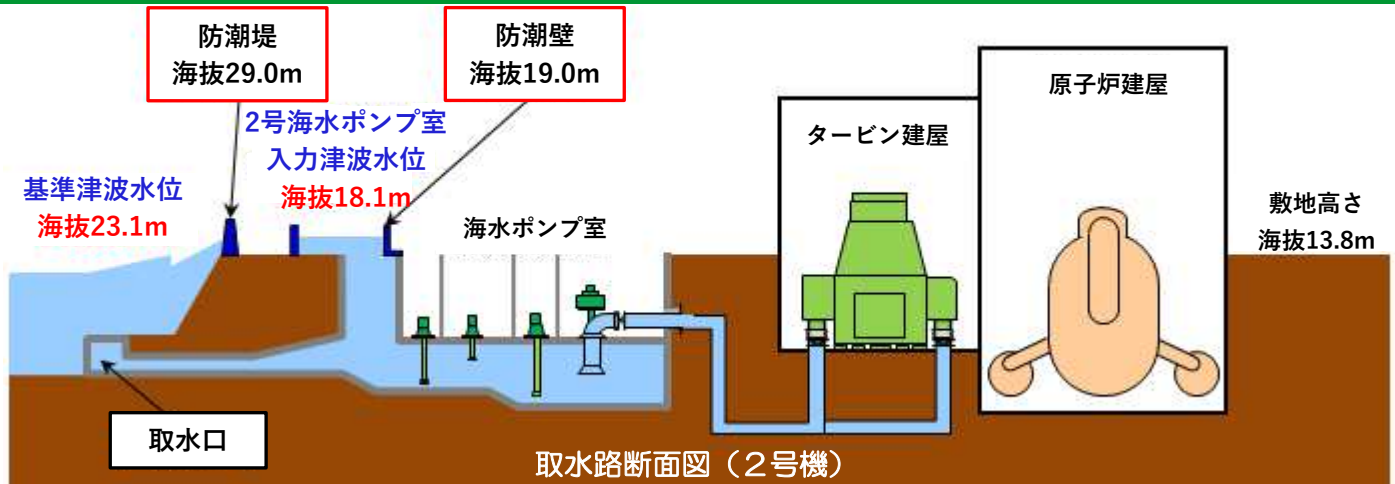


女川原子力発電所における安全対策工事について 東北電力

より、そう、ちから。

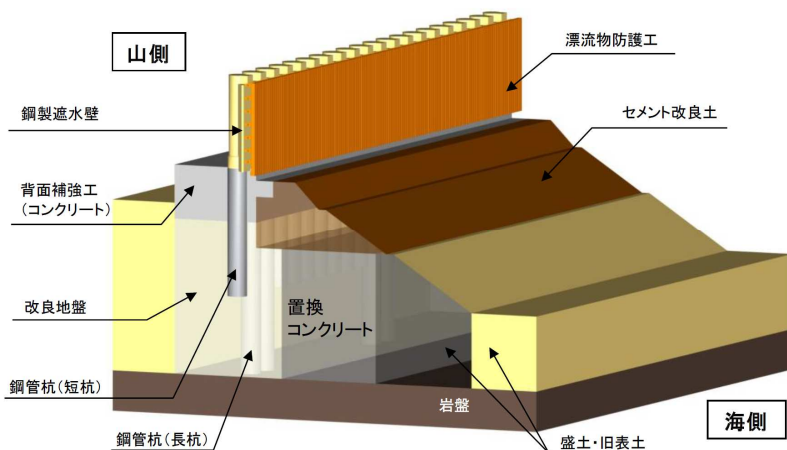
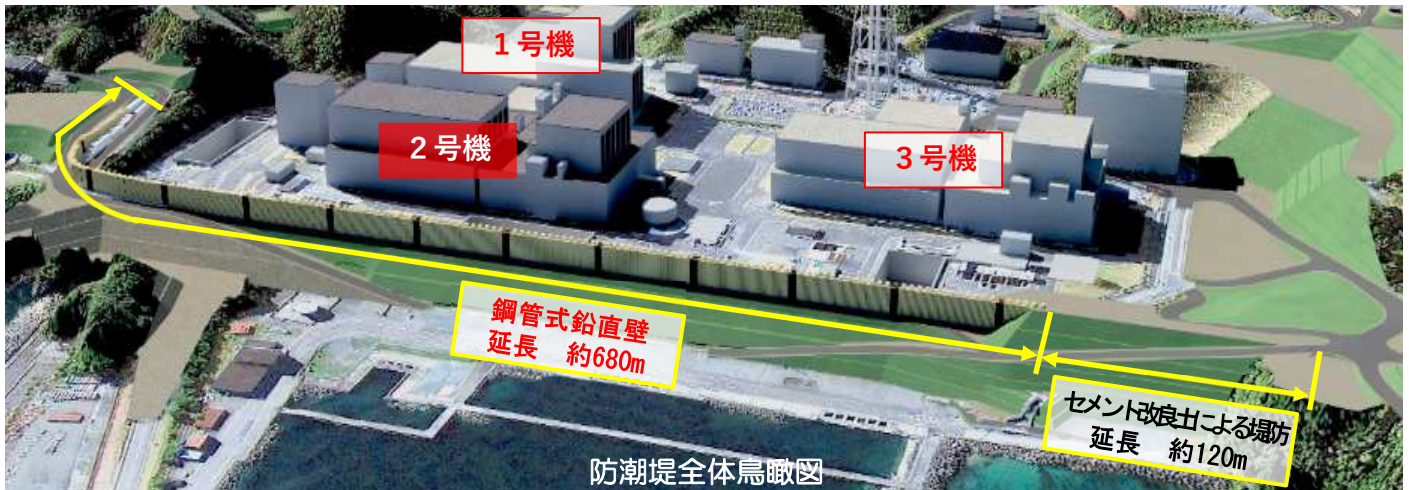
- 東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓、海外の最新知見、規制が大幅に強化された新規制基準を踏まえ、さまざまな安全対策工事を実施いたしました。
- 女川原子力発電所では、日本海溝沿いの太平洋側に位置し、地震や津波の影響をより考慮する必要があるという「地域特性」を踏まえ、地震・津波対策を強化しました。

津波から守る対策

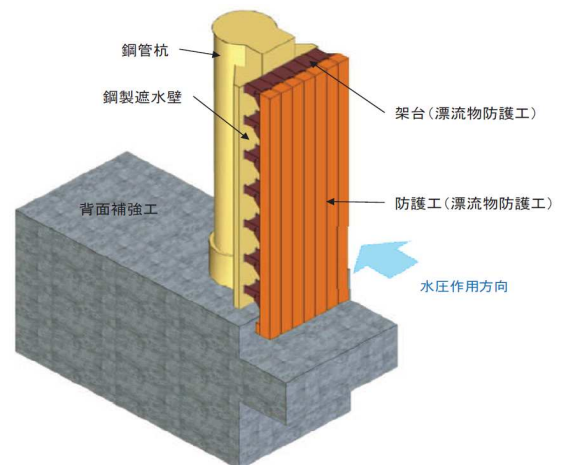


防潮堤（海拔29.0m）

- ・ 女川原子力発電所で想定される基準津波の最高水位23.1mに対して、海拔29m、全長約800mの国内最大級の防潮堤を設置しました。
- ・ また、津波による漂流物（小型船舶や車両を想定）との衝突に備え、漂流物防護工を設置しました。



鋼管式鉛直壁の構造概念図



漂流物防護工の構造概念図